

ふれあい情報

速報

■発行 日本高齢・退職者団体連合(退職者連合)
 ■発行人 羽山 治美 (編集人) 林 道寛
 ■連絡先 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 3-2-11
 Tel:03-5295-0507 Fax:03-5295-0541
 <e-mail>tajisyokusharengo@sv.rengo-net.or.jp
 <ホームページ>http://tr.jtuc-rengo.jp

2015年6月22日(月) 第209号

(速報の記事・写真の転載は自由。データが必要な場合は送付可)

メインスローガン(案)

<第6回幹事会・報告>

“生き生きと安心して暮らせる社会にしよう！”

第19回定期総会の議案を確認

退職者連合は、6月16日(火)13:30から、連合本部3階A会議室で役員37名が出席して第6回幹事会を開催しました。幹事会では、7月15日に開催予定の第19回定期総会の議案、2015年度一般会計予算案をはじめ総会スロー

ガン案など総会関連案件を検討し、提出された案件をすべて決定しました。また総会前日の14日、連合会館で13:30分から開催する全国組織代表者会議の内容(2面に掲載)についても確認しました

阿部会長、一連の行動参加に感謝を表明

今年度最後となった幹事会の冒頭、阿部保吉会長は、6月12日、衆議院厚生労働委員会採決で大きな山場を迎える中、退職者連合の役員や多くの会員が、連合とともに労働法制改悪阻止に向けて国会前座り込みや日比谷野音集会、デモに参加したことへの感謝の意を述べました。

総会準備では、提案する議案について各号の内容を詳しく検討し、別記の通り確定しました。また総会役員予定者についても次ページの通りとしました。

第19回定期総会は、従来と異なり9:30からの開会で昼食休憩をはさんで午後14:30までとなります。受付は、8:30からとなります。

なお退職者連合では、参加者全員の昼食(弁当)を用意します。

メインスローガン(案)では「生き生きと安心して暮らせる社会にしよう」を決め、昨年よりスローガンの本数を絞り込みました。とくに「生きがいくくり、健康づくり、仲間づくり」や「地域に根ざした退職者運動」など、地域での取り組みを前面に打ち出したのが、特徴です。さらに衆参選挙の勝利で政治の流れを変えることも訴えることにしています。

(2面へ)



▲幹事会であいさつする阿部会長

<第19回定期総会議案>

- (1) 2014年度活動経過報告について
- (2) 2014年度一般会計・(決算見込み)について
- (3) 第1号議案 2015年度運動方針(案)について
- (4) 第2号議案 2015年度予算(案)について
- (5) 第3号議案 2015年度社会保障制度等に関する要求(案)について
- (6) 第4号議案 低所得高齢単身女性問題に関する政策制度要求(案)について
- (7) 第5号議案 規約・規則等の改定(案)について
- (8) 第6号議案 役員改選(案)について
- (9) 第7号議案 顧問の委嘱について
- (10) スローガン(案)について

第19回定期総会スローガン(案)
 ○安心・信頼の社会保障制度の確立で 生き生きと安心して暮らせる社会にしよう!!

- 生きがいづくり 健康づくり 仲間づくりを進めよう!
- 組織を拡大・強化し、地域に根ざした退職者運動を展開しよう!
- 安倍内閣の暴走をやめさせ、憲法第9条、96条を堅守しよう!
- 参議院選挙・衆議院選挙を勝ち抜き政治の流れを変えよう!
- 東日本大震災を風化させず、復旧・復興に全力を挙げよう!
- 再生可能エネルギー・省エネで原発のいらぬ社会をめざそう!

退職者連合

事務局規定できる

退職者連合の役員規定、事務局賃金規定、旅費規程などを定める「事務局規定」(内規)について、この日の幹事会は、提案通りの内容を承認しました。事務局規定は、現行の退職者連合規約第10条3項4号に基づき幹事会での改廃と定められています。内容は、5月19日の第5回幹事会で提案されていました。

定期総会役員予定者

(敬称略)

1. 議長団

- (JR連合退) 中山 廣
- (全造船高退) 大河内俊雄

2. 資格審査委員会委員・

運営委員会委員兼務

- (JP労組退) 青木研一
- (鉄道退) 田中浅雄
- (林退会) 飯島貞親
- (電機OB会) 泉田和洋
- (全たばこ退) 佐藤昌行

運動強化に向け実施

全国組織代表者会議

定期総会前日の7月14日(火)午後13:30から17:00まで連合本部3階AB会議室で全国組織代表者会議を開きます。内容は、右記の通りです。

第2回実行委員会開く

大会内容の大筋、決まる

2015 全国高齢者集会

実行委員会では、企画委員会の構成と集会次第(案)を検討し、確認しました。なお、集会次第の詳細は、企画委員会が担当して今後つめて行くことになりました。

2015年全国高齢者集会・次第(案)

- ☆ オープニング 開会
- 〈 第1部 〉
- ☆ 主催者代表あいさつ
- ☆ 来賓あいさつ
- 連合・民主党・社民党
- 中央労福協・労金協会・全労済

<全国組織代表者会議次第>

とき 2015年7月14日(火)

13:30~17:00

ところ 連合本部3階A・B会議室

<内容>

- 1. 会長あいさつ 阿部会長
- 2. 連合あいさつ 神津事務局長

3. 学習会

(1) テーマ

- ① カジノ推進法案の問題点について
- ② 今なぜ、公正な税制を求めるのか

(2) 講師

元日弁連副会長 新里宏二弁護士

4. 意見交換

- (1) 2015年度社会保障制度に関する要求について
- (2) 組織拡大・強化について

5. その他

- ☆ 基調報告
- ☆ 地域からの報告 宮城・茨城・岡山
- ☆ 集会宣言採択
- ☆ 団結がんばろう三唱
- 〈 第2部 〉
- ☆ 未定
- ☆ 閉会
- (集会後、銀座コースをデモ行進)



▲ 第6回幹事会后、連合・中央労福協・労金協会・全労済の代表も参加して、第2回実行委員会が開かれた。(6月16日、連合本部3階)